

Q 1 C形鋼を動かすときは、やっそこ等を使用しないとだめか？

A 1 手袋を着用していれば、触っても大丈夫です。

Q 2 作業中の工具等の置場については？

A 2 持込工具用の工具箱（W467×D337×H120）を支給するので、その中で整理しておいてください。

Q 3 タック溶接審査のときの作業台の上のスラグは何で清掃してもよいか？

A 3 素手でなければ大丈夫です。

Q 4 タック溶接の時間は検査しているときの時間も入りますか？

A 4 1回目のタック溶接チェックは入りますが、2回目の隙間等の審査は審査時間には入りません。

Q 5 本溶接終了後、仕上げ（スパッタ取り、スラグ取り）作業時間は別で設けられますか。

A 5 本溶接の時間（30分）に含みます。

Q 6 タック溶接時に、治具は使用可能ですか。

A 6 治具の使用は不可です。競技規定の2加工仕様（5）持参用具のところにあるVブロック4個と丸棒1本のみです。

Q 7 工具置き台、作業いす等を持ち込んでも良いか。

A 7 競技規定の2加工仕様（5）持参用具に規定しているもののみ持ち込みOKです。工具の置場については工具箱を用意しています。作業台の下で箱の中で整理整頓をしてください。工具箱の大きさは以下のとおり。

W467×D337×H120

オレンジブック4巻-P1223

発注コード507-2191 の品



Q 8 本溶接開始後、Vブロックごしに本体に触れても良いか。

A 8 直接本体に触れなければOKです。

Q 9 本溶接開始後に本体に手で触れてはならないとあるが、手袋が擦った程度でも減点対象となりますか。

A 9 明らかに手で押さえたり、触った場合は減点対象となりますが、擦った程度では対象とはなりません。本溶接終了後の仕上げの際も同様です。

Q 1 0 工具置き台、溶接台上の工具も整理整頓されてなければならぬか。

A 1 0 **整理整頓をお願いします。必要なものは溶接台の上に整理整頓して置いても OK ですが、基本的には工具箱に整理整頓して置いてください。**

Q 1 1 使用済み溶接棒は床に捨ててもよいか。

A 1 1 **残棒入れを用意していますので、その中に入れてください。**

Q 1 2 使用済み溶接棒は溶接台の上に散乱してもよいか。

A 1 2 **使用済みのものは残棒入れに、再利用するものは整理して置いてください。**

Q 1 3 膝にプロテクターを付ければ、膝を床に付いて溶接してもよいか。

A 1 3 **たとえプロテクターを付けていても、膝をついての溶接作業は一切禁止です。失格となります。**

Q 1 4 隙間 0 mm の判定は 0.4 mm のシクネスゲージが入らないことを意味しますか。

A 1 4 **0.4mm 以下なら OK です。**

Q 1 5 ソケットの偏心誤差、角柱の偏心誤差はタック溶接後に測定しますか。

A 1 5 **偏心誤差は作業終了後の完成品審査で行います。タック溶接時は各部の隙間検査のみ行います。**

Q 1 6 ソケットの偏心誤差、角柱の偏心誤差はスケールで読み取りますか。

A 1 6 **ソケットについては、専用のゲージで計測します。角柱の偏心誤差については、ノギスを使用して計測します。**

Q 1 7 自動遮光面は使用可能ですか。

A 1 7 **使用可です。**

Q 1 8 溶接台の高さ、天板の大きさはいくらですか。

A 1 8 **作業台は W500×D400×H410 です。**

Q 1 9 椅子の高さはいくらですか。

A 1 9 **椅子は 300×250 H300**

Q 2 0 溶接ブース内の機材配置(溶接機やホルダーの位置など)はどのような配置ですか。

A 2 0 →



**※溶接機は競技規定のものになっています。
(ダイヘン BP-300 小形交流アーク溶接機)**

Q 2 1 溶接ホルダーかけの準備はされていますか。

A 2 1 準備しています。写真を参考にしてください。
ただし、競技規定にあるように溶接棒をつけたままホルダーにかける、ホルダーの地面置きは減点対象になりますので注意してください。



Q 2 2 競技中の様子を写真撮影できますか。

A 2 2 ブースによっては、7～8mくらいの位置から撮影可能ですが、抽選でブースが決まるので、撮影できない場合もあります。

Q 2 3 材料配布のタイミングはいつですか。

A 2 3 持ち込み用具点検終了後、ブースに入場時に配付します。

Q 2 4 けがきや、やすりがけ等の作業時間は別に設けられていますか。

A 2 4 タック溶接時間内で行ってください。

Q 2 5 バリ取りのためのやすりは持ち込んでも良いか。

A 2 5 材料のやすりがけは行いませんので、やすりの持ち込みは禁止しています。
気になる個所があれば予備材料との交換も可能です

Q 2 6 会場に準備してあるタガネやハンマ等を使用せず、選手が使い慣れた工具等を持ち込み使用しても良いか。

A 2 6 持ち込みできる工具類は、競技規定の2加工仕様（5）持参用具で規定しているもののみです。

Q 2 7 競技規定 2、(6)に記載されているタガネと片手ハンマ、やっこの大きさと形状を教えてください。

A 2 7 タガネ：平たがね全長200mm、刃幅22mm
MonotaR0 ブランド 注文コード 45377927
大会用で新品同様です。大会中の研ぎ直しは行いません。
片手ハンマ：1ポンドハンマ
やっこ：平型（全長大300mm、小240mm）

Q 2 8 ソケットの種類は管用テーパめねじ Rc かテーパ平行ねじ Rp か管用平行めねじ G の何れでしょうか？

A 2 8 Rc1/2 です。

Q 2 9 ソケットの正確な寸法（外径）はいくつですか？

A 2 9 φ28です。